



瑞穂鯨城会便り

「一年を振り返って」特集



平成30年3月27日

発行：瑞穂鯨城会・高年大学鯨城学園

◆「一年を振り返る」(瑞穂鯨城会会長 29 期 白木 隆)	3
◇「これからどうする?」(総務委員長 29 期 齊木 清一)・「一年を振り返って」(広報委員長 29 期 小川 正行)	3
◆「一年を振り返って」(ボランティア委員長 29 期 磯部 容子)	4
◇「一年を振り返って」(行事委員長 29 期 山川 英二)・「鯨城ニュースの編集に携わって」 (鯨城会委員長 29 期 大矢 俊夫)	5
◆「瑞穂区鯨城会説明会が開かれました」	5
◇「瑞穂鯨城会新年懇親会に参加して」(29 期 小川 正行)	6
◆「鯨城 16 区フェスティバルを終えて」(29 期 佐藤 敬二)	7・8
◇自由投稿「二歳は若返ったフェスティバル」(19 期 加藤 文)	9
◆行事「淡路島と神戸方面の一泊旅行に参加して」(29 期 田上 則久)・「淡路島・神戸バス ツアーに参加して」(30 期 鈴木 基夫)	10・11
◇「会員ペンリレー」(20 期 今枝 幸一・19 期 瓜生 聆子)	12・13
◆「同好会からのお便り」	14~17
◇「瑞穂鯨城会の回想録」(22 期 会長 宝角 茂・23 期 会長 平岩 保代 ・24 期 会長 鈴木 省吾・25 期 会長 長谷川 博)	18~21
◆特別寄稿「春に想う」(名古屋市高年大学鯨城学園 生活専攻担当 渡部 進)	22
◇自由投稿「木曾路は欧米人ばかり」(29 期 大脇 肇)	23
◆「32 期生との地域ミーティングが開かれました」	23
◇自由投稿「しめ縄作り初体験」(30 期 田島 耐子)	24
◆自由投稿「人生と趣味等について」(30 期 近藤 琶留子)	24
◇「平成29年度 瑞穂鯨城会委員会・役員会議事録(3)」	25~28
◆「瑞穂鯨城会の歩み」	29~32
◇「新瑞橋バスターミナルボランティア表彰」(ボランティア委員長 29 期 磯部 容子)	32
◆原稿募集について・表紙の写真・編集後記	33
◇平成 30 年 4 月~平成 30 年 8 月 行事予定表	裏表紙

「一年を振り返る」

瑞穂鯨城会会長 29期 白木 隆

昨年4月に会長に就任して一年、なんとか乗り切れたというのが正直な感想です。行事・ボランティア・広報・区会運営それぞれに大変でしたが、役員の方のご努力と会員諸兄弟のご協力により大過なく進められたと思っております。

特に作品展は、過去最大規模の展示ができ、作品の質の高さも含め、見学にきた他の鯨城会から羨望されたことが印象に残っています。また鯨城会と各区が協力して実施した16区フェスティバルは、他地区の鯨城会員との交流を図る観点で面白い試みだと感じました。

一方、役員の任期や協力員のありかたについては、役員で議論はしたものの具体化には至らず次期の皆さんに引き継ぐこととしました。

なお、30周年に向けて準備委員会を設置し、具体的な検討に入ることを決定いたしました。

私個人として、十分に責務を果たしたかどうか心もとない気もしますが、諸先輩や役員の方との出会いを楽しむことができました。改めて感謝申し上げます。



「これからどうする？」

総務委員長 29期 齊木 清一

1年目は前総務委員長の元で、見よう見まねでお手伝い。何となく瑞穂鯨城会を理解していましたがそうではありませんでした。2年目は総務委員長を拝命し、執行部として責任をもって運営にあたらなければなりません。まずは29・30期の組織を固め、会の行事には奮って参加し、先輩方ともコミュニケーションを図る事にしました。その中で瑞穂鯨城会の27年の良き伝統を引き継ぎ、時代に合った運営に心がけました。しかしながら入会者の減少を筆頭に問題山積しています。創立30周年に向けて、執行部だけでなく会員全員で連携し、問題解決にあたる場を作る等、諸施策が必要です。

終わりにあたり、次期執行部に引き継げるのも、29・30期全員の協力、先輩諸氏のアドバイスの賜物と感謝申し上げます。



「一年を振り返って」

広報委員長 29期 小川 正行

年度当初、「平成29年度瑞穂鯨城会の活動を誌上に残したい」との考えで取り組んだ広報活動も、鯨城会便り第80号の発行で一年を終えようとしております。この間、原稿集めから記事の作成・校正、印刷といった一連の作業にご協力頂きました29期・30期の広報委員の皆さん、とりわけ写真の技術に疎い私を助け又挿絵を提供して頂いたお二方、ありがとうございました。さらには、ご協力を頂きました会員の皆さん、心から感謝申し上げます。お蔭を持ちまして、無事広報委員長としての務めを果たす事が出来ました。

当初より、広報としてなるべくあらゆる行事に顔を出そうと努めて来ましたが、いま振り返ってみますと、その事が今まで知らなかった会員の皆さんと知り合う良い機会であったと思っております。これからも皆さんとの出会いを大切に、瑞穂鯨城会の行事に積極的に参加して行きたいと思っております。



♪ ボランティア ♪ 一年を振り返って

ボランティア委員長 29期 磯部 容子



委員長になって行政の人と話すたびに瑞穂鯨城会の皆様がいるところでボランティア活動をし、感謝されていることを知りました。又、鯨城会以外でガイドボランティア・歌や楽器で施設訪問をしている人・老人会でお宮掃除など、大勢活動されていらっしゃることを知り嬉しく思いました。

ボランティアはずっと続けることだと思っていますので、瑞穂運動場・街路樹愛護会で活動されている大先輩たちとの出会いはこれからの私の励みになりました。



わくわくみずほまつり



“作品展”のパネル作り

今年度は28期の方々にずいぶん助けていただきました。30期のボランティア委員5人も積極的な人ばかりで楽しく活動できました。ボランティアは先輩たちの協力が必要であれば成り立ちませんので、次年度は後輩のお役に立ちたいと思っています。

瑞穂区民まつり



「一年を振り返って」

行事委員長 29期 山川 英二

瑞穂鯨城会に入会して、二年目になりましたが一年目は知久さんの見習い期間であつと言う間に過ぎて28期知久委員長の頑張りで4月から大役を引継ぎ同じ様に出来るか心配ですが29期5名30期4名のメンバーに恵まれ力を合わせ運営して行きました。行事は毎月の様に行事があり社会見学、講演会、名古屋いいところ巡り、旅行と会員相互の親睦を図る事が出来ました。特に印象に残るのは作品展と淡路島&神戸の一泊旅行でした。趣味の作品展は昨年10月11日～15日迄5日間開催され作品104点950名の来場者がありました。鯨城学園先生初め他の区からも多数の来場者が来て頂きました。旅行では淡路島北淡にある震災記念館で震度7を体験出来る事が出来ました。瑞穂鯨城会のスローガンでもある「元気で 明るく 楽しく」をモットーに会員の皆様の今後の行事等の参加に協力を宜しくお願いいたします。



「鯨城ニュースの編集に携わって」

鯨城会委員長 29期 大矢 俊夫

平成29年度は、伏見の鯨城会で5名の委員と共に鯨城ニュース32号、33号の編集に携わりました。鯨城ニュースは発行部数が5千部ですが、その原稿の依頼先が多く、原稿集めや編集などの作業には時間を要します。編集作業や印刷業者との打ち合わせなどは、伏見ライフプラザ8階にある鯨城会準備室で行いますので、そちらへ足を運ぶ回数も多くなりました。私が担当する最後となった鯨城ニュース33号が印刷業者から納入された昨年11月24日は、その5千部を配布先ごとに梱包し引き渡す作業で、朝から夕方まで大忙しでした。そして、全ての作業が終わり、委員の皆と伏見の居酒屋で酒を酌み交わした時は、この上ない安堵感と良き仲間と仕事が出来たことへの感謝の気持ちが胸を過ぎりました。



瑞穂区鯨城会説明会が開かれました

平成30年1月26日に「瑞穂区鯨城会説明会」が開催されました。瑞穂区在住の31期生14名（全29名）の方が参加されました。31期生とはこれが学園での最後の出会いとなる説明会です。

まず、白木会長からの挨拶に続き、総務委員長から瑞穂鯨城会の概要、各委員会の活動、各同好会の活動等を中心として「瑞穂鯨城会の活動」を簡潔に説明しました。

31期生からは同好会への具体的な活動等や入会についての質疑等があり、その後アンケートの記入の協力をお願いして、終了しました。31期生とはこれから一緒に活動することとなる方もおられるかと思うと、力が入った説明会となりました。

皆さん、瑞穂鯨城会での新たな出会いを楽しみにお待ちしております。



瑞穂鯨城会新年懇親会に参加して

29期 小川 正行

1月12日（金）快晴でしたが最強の寒波が到来しているとのことで、厳しい寒さの中、瑞穂区役所の前に集合しました。行事委員の皆さんが既に受け付けのため集合しておりました。本当にご苦労さまでした。受け付け終了後、バスに分乗して当日の会場であるマリエ・カリヨン名古屋に向かいました。

1階ロビーで写真撮影の後、5階会場で山川行事委員長の司会により会が始まりました。

最初に白木会長の挨拶の後、全員で唱歌「1月1日」の合唱に続き、15期中原さんの尺八による演奏となり、会場は徐々に盛り上がり始めました。



続いて、11期中川さんの音頭で乾杯となりました。その際、中川さんのあいさつの中で、誕生日に「米寿」を迎えられたことが披露されました。



(その後しばらく歓談)

続いて白木会長から、次期役員に就任予定である30期生の皆さんの紹介がありました。

〔 会長 : 内山郁夫 総務 : 北川健一 広報 : 小川健二
行事 : 鈴木基夫 ボランティア : 小塩紀夫
鯨城会 : 近藤琶留子 〕



続いて各テーブルの参加者によるカラオケで大いに盛り上がりました。



最後に参加者全員で輪になり手を取り合って「いつでも夢を」を熱唱し、新年最初の行事である「新年懇親会」を無事に終了しました。



鯨城 16 区フェスティバルを終えて

瑞穂鯨城会 29 期 佐藤 敬二

昨年初めての鯨城学園卒業生の 16 区フェスティバル（体育祭）が、12 月 13 日（水曜日）に東スポーツセンターで開催され、872 人が楽しく汗を流しました。

私は今回瑞穂鯨城会のフェス委員として 6 月の準備段階から携わり、「パン食いリレー」の競技リーダーを担当しました。

前日の準備段階では、床に白テープで目印を付けたり、パン食いリレーの養生シートの確認、各競技のリハーサルなどをして、本番を待ちました。

大変だったのは、瑞穂鯨城会員の約 2 割を集めることでした。配布で呼びかけをしましたがなかなか集まらなくて、「趣味の作品展」で呼びかけるなどをして 50 名参加することができました。寒い日でしたが一人も欠席者は出ませんでした。



開会式の選手宣誓は瑞穂鯨城会の白木会長が「無理せず安全に楽しみましょう」と宣誓をして始まりました。



準備体操後は全員参加のボケ防止「○×クイズ」で、鯨城学園当初の問題などがあり難し過ぎて予定の 40 分が 20 分で終了。瑞穂区は 4 人残って 16 区中の 2 位でした。

次に皆で送ろう「ボール送り」は 15 名が二手に分かれてバランスボールを後ろ向きに頭上で手渡しする競技です。「早く！早く！」と声を掛け合い頑張りましたが、僅かな差で、2 組の中で 2 位を確保しました。



昼食後は、輪になろう「日本の民謡」です。○×クイズが早く終わったので、予定より長く名古屋ばやし・炭坑節などで盛り上がりました。



次は初恋の味「パン食いリレー」、大きな声で競技説明をして競技開始です。男女が手をつないでそれぞれパンをくわえるのは難しかったようです。

競技の進行の方が心配で、競技者のパンを食う表情を見る余裕が無かったのが残念でした。初めての競技でしたので心配しましたが、意外と早く終わりました。瑞穂区は 2 組の中で 1 位でした。

最後は背筋伸ばして「玉入れだ」。瑞穂区は最初のメンバーより男性が多く見受けられ、今までの成績から優勝を狙ってきたと思いました。案の定 40 個の内 38 個が入り、2 組の中で 1 位でした。



早く競技が進行したので、憧れの君と「フォークダンス」に時間が多く取れ、アリーナいっぱい輪が出来ました。私も懐かしい曲に誘われて輪の中に加わりました。



競技の結果は、瑞穂区は東区に次いで準優勝でした。

最後に「いつでも夢を」を全員で合唱して長い一日が終わりました。今回は裏方として、準備段階・人集め・競技の進行と貴重な体験をさせて頂きました。皆様の協力なしでは成功しませんでした。次回ある時は、競技者として参加したいと思いました。



二歳は若返ったフェスティバル

19期 加藤 文

私は19期ですので、卒業してもう12年位になります。

去年12月13日（水）に初めて0Bだけの競技が東スポーツセンターで行われました。

友達に「ねー参加してみない」と誘われ、クラスカラーだった黄色の帽子を探し出して被り（白髪隠し）会場に出かけました。

館内の垂れ幕は横長に“鯨城十六区フェスティバル”とあり、両端が電飾でキラ～キラ、ワーすごい、世代の違いを実感。

種目はクイズやボール送り、パン食いリレー、玉入れなど・私達はボール送りですが転がすんじゃないんです、頭の上を、それも後を向いて送るんです、なるほどシニアはこうなるんですね、六区つつ競技して私達の班は二位・よし、よし。

そして、昼の弁当がまた良し、三百円個人負担にしては、豪華なんですけど どんな弁当と聞かれても説明できないこの不思議。

食べたら忘れる

昼からは、アトラクションの民謡とフォークダンスでしたが、これも手も足も、頭も、、、 バラ、バラ、なんでこうなるの・・・ 歳を感じます。

いよいよ閉会式です。流れた曲、誰が選んだのでしょうか、、、？

青春まっただ中で歌った なつかしい “いつでも夢を” を低く口ずさみながら、憧れだった君を想う でもあまりにも昔で、哀しいことに、顔も、おぼろ、名前も、おぼろ、。輝いた宝石がコロコロ転がり溝にポトーン思い出は去る、、、の心境。（私の事はどうでも良いです）

瑞穂区が総合で 準優勝した事実が大事、きっと白木会長さんの応援の衣装も良かったんじゃないかと思います。大声を出し、笑って、走って、踊って、楽しい一日でした。

又、機会があれば参加したいけど次は条件がつかます、足、腰が丈夫なら、と。

最後に、関係したすべての方々に感謝します。

淡路島と神戸方面の一泊旅行に参加して

29期 田上 則久

昨年11月6日～7日に参加者42名で恒例の一泊旅行をしました。宿泊先は洲本温泉でした。当日の朝は参加者の皆様が集合時間をお守り下さり、予定より早く出発することが出来ました。休憩においても時間までに集まり予定の行程通りに進行することが出来ました。明石海峡大橋を渡った橋脚の下で名物の昼食をいただきました。

今回の旅行の目的地である阪神・淡路大震災の国指定天然記念仏で北洗震災記念公園の野島断層保存館では、破壊された道路や畑の畦、生垣のズレや地割れなど断層による様々な地形の変化がそのまま残され、地震のエネルギーの大きさと自然の脅威を見学できました。震災体験館では、直下型地震と東北大地震の太平洋地震海溝型では揺れの違いを体験できました。やはり直下型には驚きました。一昨年11月に東北の被災地へ鎮魂の旅をしましたが、東北震災には津波が広域のため甚大な被害が発生したと思われま

す。たこせんべいの里では買物を兼ね休憩しました。技法は名古屋のえびせんべいを真似ているそうです。淡路島七福神の大黒天の八浄寺でユーモアあふれる説法を聴いて、汚れを浄化した後洲本温泉の宿に着きました。

大広間で親睦会が催されて、まずは当地料理とお造りの舟盛を味わって、カラオケタイムとなり、それぞれ自慢の歌やら、卒業年次の合唱とダンスなどの楽しい時を過ごしました。宴会後は別室で二次会となり、自己紹介などをして、親交を深めることが出来ました。今回は女性の方も多くて華やいだ雰囲気でした。

翌日は淡路サービスエリアで休憩とおみやげの買い物をしました。名物はたこめしです。その後、明石海峡大橋を眺望して神戸の市街に入りました。

北野観光では1時間半ほどの自由散策となり、異人館めぐりなどにそれぞれ出かけました。北野天満神社と風見鶏の館へは震災前に来て以来ですが、ここから見る神戸の街は何事もなかった景色でした。歩き廻ったので空腹になりました。

南京町では中華料理の昼食をいただき、南京街を散策した後に、一路帰路となりました。

この二日間は天候にも恵まれ、バスガイドさんの素晴らしい案内と、皆様のご協力により無事に帰着することが出来ました。ありがとうございました。次回の一泊旅行にもぜひご参加下さいます様よろしく申し上げます。





淡路島・神戸バスツアーに参加して

30期 鈴木基夫

好天に恵まれた11月6～7日の二日間、15～30期にわたる42名が集うバスツアーが開催された。幅広い会員が参加する中、北淡震災記念公園では、野島断層の姿や「兵庫県南部地震（直下型）」を再現した飛び上がるほどの地震体験を通じ減災対策の大切さを実感することができた。また、神戸の北野異人館や南京町の散策により神戸情緒の一端を味わうこともできた。さらに一泊旅行ならではの、淡路・洲本温泉の宿での交流、夕食時の懇親会、部屋に戻っての二次会など、先輩方や仲間の元気さに触れ、会員相互の親睦を大いに深める機会となった。和気あいあいと楽しいツアーに参加でき感謝します。

大御所と行く温泉旅行の旅

20期 今枝 幸一

- 1、瑞穂鯨城会の大先輩である中川さんからランチ会で近辺の温泉旅行が出来ないかとの提案があり、種々新聞、広告等を見て検討していた所、南信州の山間にある静かな温泉郷昼神温泉の和風山翠宿が名古屋と宿との間を往復バスで送迎しており便利が良い事知った。そのことを中川さんに伝えると大賛成で、早速大先輩らと女性を含む10数名で3年間ほど楽しい温泉旅行が実現した。その後大先輩から「便利さは良いがバスの乗車時間が長いのは体に変調を来す」とのことで列車への変更の要望があり、列車にする事を決定した。しかし近辺地で列車による温泉地を探すも見つからず、旅行情報の塾知しておられる高木さんに相談する等、行先地に近い温泉地、時期、費用等々に苦労しました。
- 2、29年の第1回列車温泉旅行は6月の学校が夏休み前、長野県で浅間温泉の歴史が古く、萬葉集に「浅葉の里、麻葉の湯は、東間の湯」と詠まれ、その詞が浅間温泉の古称と伝えられ、その温泉の旅を実施した。国宝松本城、博物館等も見学し、色々エピソード……
- 3、第2回は宿泊費が12月初旬の低廉であり、比較的近い温泉地の鳥羽旅行を実施。
 - (1) 宿泊先鳥羽ビューホテルでは、宴会終了時に賄方を含むみんなで輪になり「星影のワルツ」を楽しく歌い、別れを惜しんだ。
 - (2) 翌日の二見が浦は以前に較べておみやげ店、飲食店が増え、神社の拝殿等も拡充し観光化されていた。寒波と大強風が吹き荒れ、みんなを震い上がらせた。この地は、私の小学校の修学旅行の地であり、名港から夜行で出発、焼玉機関船に乗り、しかも船底の蒸気音で不眠、日帰りの帰航。何か遠い昔の思い出が甦る旅行地でした。
 - (3) 伊勢神宮の参詣は、時間の都合上軽く済ませ、有名なおはらい、おかげ横町周辺を回り、昼飲食。伊勢駅へのバスの待合せ時間が10分程ありその僅かな時間を惜しみ、その僅かな時間を惜しみ、大先輩らは有名な酒屋にて一合杓の立ち飲みで気分良く談笑された。

今回の列車での温泉旅行は、宴会は元より列車内でも大先輩らを囲み、杯を飲み交わし、バス車内では味わえない有意義な旅でした。

今後も大先輩と一緒に列車の温泉旅行を続けたいと思っています。ご参加をお待ちしています。

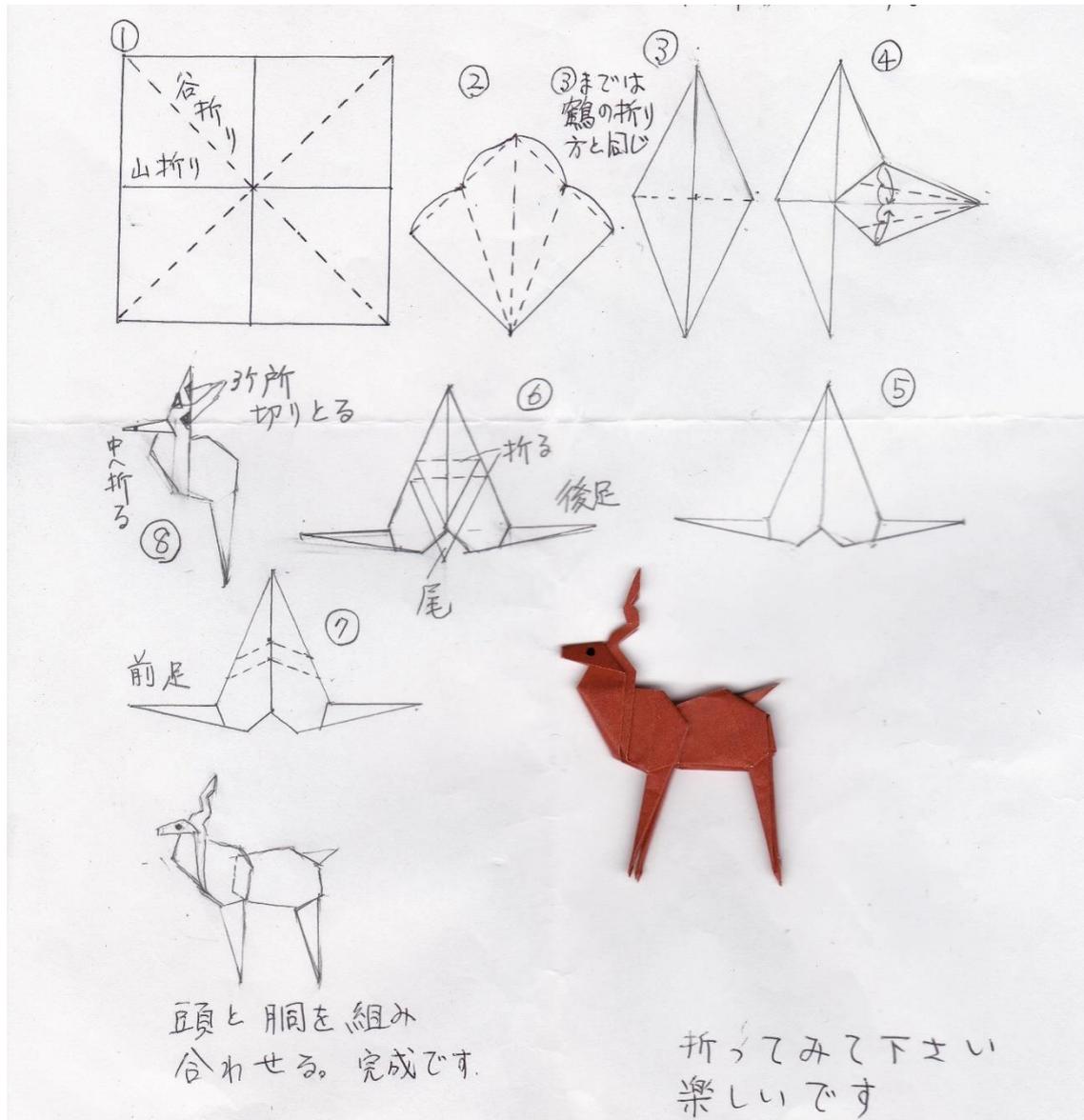
(ペンリレー 次回は20期 平井 武久さんへ)



鹿を折ってみましょう

19期 瓜生 聆子

瑞穂鯨城会作品展に出品致しました「折り紙」で折る鹿をご紹介します。
折り紙2枚、のり、ハサミを準備致します。



第22回「趣味の作品展」出品作品

(ペンリレー 次回は19期 木村 春雄 さんへ)

同好会からのお便り

「書道同好会」

18期 鈴木 泰子

平成17年高年大学を卒業し、瑞穂鯨城会に入会した初回の瑞穂会の旅行で現在ご指導して頂いている方に出会い、書道教室があることを教えて頂きました。高年大学書道クラブであったことから、続いてお稽古したく入会しましたが現在も牛歩のごとく歩んでいます。この会は初回11人で始めた会で、現在3人目の方に指導して頂いています。現在も親切に、丁寧に添削して頂き感謝しています。

教室は何時も和を持って楽しく自由に練習をし、添削を受け、皆さんの世間話もあり見聞が出来、年2回の食事会で色々と懇談して楽しみ、趣味の作品展では同好会の皆さんが日頃の練習で個人の個性を出され書かれた、書道の作品を名古屋市の博物館に展示して頂き来場者の多くの方に観て頂くことは励みとなり、次も出品出来る様に目標を持ってお稽古の励みになる事と思っています。文字を書くことは集中力と、ぼけ防止になり、心穏やかになります。

また、文字を書くことは、自分の未来に役に立つことがあると思いますので、この会に入会して頂き自分の趣味を1つ増やし楽しんで頂けることを願っています。現在、会員の減少の為会員募集をしていますので、書道同好会に入会して頂く事を会員全員がお待ちしています。



「麻雀同好会」

26期 板倉 重之

会 場:名駅麻雀荘 東風荘(とんぷうそう)

中村区名駅南4-3-17 電話 052-541-1041

開 催 日:毎月第4火曜日 10:30~17:00

会 費:雀代 1,150円 昼食は各自負担 アルコール以外は持ち込み自由。

尚、店屋物(てんやもの)も注文可能です

問合せ先:携帯090-4214-1824 世話人:板倉重之(26期)

そ の 他:・入会金、年会費等は要りません ・日程は都合により変更する場合があります

・出欠を毎月15日までに連絡下さい

(近況報告)

暮れも押し迫った昨年12月26日(火)約2年半振りに、忘年麻雀大会を開催した。参加者は12名(男性7名、女性5名)で、一回戦を抽選で、二・三回戦は勝ち抜き戦で行った。会員の皆様、日頃の腕を発揮して、和気藹藹、本当に楽しい一日でした。

麻雀同好会に参加してください。一日安価で遊んで指先を使い、頭の活性化、認知症も防止できますよ。



「みずほ健康体操」

みずほ健康体操教室の活動

体操教室会長 19期 鳥居 久人

みずほ健康体操教室は、月曜日午前10時におなじみのNHK体操音楽で始まる。

鯉城学園の大塚先生のテキパキした指導のもとに、音楽に合わせてストレッチ、リズム体操、太極拳気功等を楽しんでいるが、その中で指を絡めた運動には、適切に反応できず失笑がもれる。脳に刺激を与えて認知症予防に役立つとのこと。

ゆっくりした動きの中で心と身体を癒す太極拳気功は、定着度が上がってきており、会員間にも人気がある。

また、今年から肩こり、腰痛に効果があると云われる紐を使う体操を取り入れて頂くことになり大いに期待している。

当教室は、会員数55名程で家庭的雰囲気のある会である。現在、会員数の約6割が瑞穂区民であるが、瑞穂鯉城会での同好会の位置付けであることから、区鯉城会の会員が多く入会されることを歓迎します。



「カラオケ同好会」 “一期一会”を大切に

カラオケ同好会世話人 吉田 禎男

平成30年の幕明けです。皆さんも新年を迎えられ、様々な抱負をもってスタートされた事と思います。

カラオケ同好会も年初の例会は新年会として、気分一新、場所を変えて開催しました。

新しい扉を開けて“さあ今年も歌うぞ”という気持ちで新年会がスタートしました。

参加者20名、お正月気分も吹き飛ばすような勢いでした。好きな歌を大きな声で思い切り歌うと言う毎日の結果を積み重ねて行く事が、この上なく健康と幸せに最適だと思います。“明るく、たのしく、元気よく”をモットーにやっておりますので、いつでも気軽に参加して下さい。よろしくお願ひします

〔例会案内〕

活動日：毎月第1火曜日午後1時～

場所：カラオケ JOY・JOY 新瑞橋店



「和やか鯉城」

27期 戸村 ヒサエ

「和やか」を藤田会長から引き継ぎお世話役の皆様のご協力もと早くも1年になります。

最初の行事、4月の天王川公園の藤の花が咲いている予定が雨の中のボランティアさんの案内で、街中散策、津島神社にお参り、天王川公園の二分、三分咲の藤の花を見ての一日でした。五月の蕎麦打ち体験、六月の豊明の花市場、七月のボウリング大会、九月の（西村さんご指導）干支作り、十月の猿投温泉、十一月和やか伝統の男の料理、年明け一月の龍泉寺のお参りと温泉（寒い日だった）。まだ2月、3月が有りますが無事終わる事を願っております。

また、皆さんの入会、ご参加お待ちしております



「ウォーキングクラブ」

世話人 22期 宝角 茂

定例会は毎月・第3木曜日に実施(8月、12月は休み)、参加・不参加は連絡不要で、集合場所に出発時間になれば、参集メンバーでスタートします。ゆっくり、無理をしないことを基本にみんなと一緒におしゃべりしながら歩きます。歴史散歩、街歩きや時には野山に出かけます。クラブはクラブ員一人ひとりの協力で成り立っています。

ウォーキングはただ健康のために歩くことだけではなく、歩くこと以外に「何か楽しみ」があります。歩いた先に“心の健康、心の癒し”が感じられるウォーキングクラブです。

尚、行きたい場所、お薦めのコースがありましたら、ぜひ世話人までお知らせください。



「街路樹愛護会」 (瑞穂通第六)

28期 細川 悠子

毎月の清掃の後、近くの喫茶店でお喋り会を開いています。当区域の皆さんからの一言です。

- 2005年の万博ボランティアに始まり、認知症予防に役立っている。
- とっても小さなボランティアだが、地域のお役に立てばうれしい。
- モーニングでコミュニケーションや情報交換ができるのがいい。楽しい。
- 清掃場所まで往復歩くことができる。やりながら、近況を聞いたり話したりできる。
- 植え込みにごみがいっぱいあることを初めて知った。
- 早起きし、元気な仲間と楽しく語らい乍らの清掃活動。道行く人の「ご苦労さん！」の言葉に笑顔で答える。



皆さん、一緒にやりませんか。

「グランドゴルフ同好会」

26期 杉浦 成海

グランドゴルフは16ホールの打数の総計のゲームです。コースは50m、30m、25m、15mの各ホールを4回プレーして1ゲームとなります。ゴルフとおなじで数の少なさを競います。

練習場所：パロマ田辺陸上競技場（整備がよくされて小石等の少ないグランドです。）

練習日：火、水曜日（夏 AM8:00～ 早朝は木陰で暑さが凌げます）（冬 AM9:00～北側の木とフェンスで北風をカットしています）

練習休み日：小中学校休み、他が有料使用時、雨等でグランドが悪い時



グランドゴルフは団体競技ではなく個人競技ですので、しぼりがなく、気楽に出来ます。一人でも多くの方に参加して頂き楽しんでほしいと思っています。お待ちしております。

「ランチ会」

26 期 森田 勝之

会への参加に何の制約もありません。予約も不要、都合の良い方が好きな物を食べ、好きなだけアルコールを飲み、仲間と歓談する場です。一度覗いてみようかと思われる方、特に女性の方、お友達をお誘いの上、ぜひお出かけください。

(平均23位の出席者あり)



「パソコン同好会」

28 期 服部 勝男

旧式のパソコンから新型のパソコンに買い替え、メールとネットが出来ればと軽い気持ちでいました。ところが瑞穂鯨城会で会計、生活Aのクラスで書記をやることになり、どうしてもワード、エクセルが必要で現役時代は多少使っていましたがリタイアしたらメール、ネットしか使わずにいたら細かい操作を忘れてしまい、何とかもう一度初歩から教えて欲しいと思っていましたところ瑞穂PC会が立ち上がりボケ防止も兼ねて入会しました。

現在、久保、亀山両先生を主にサポーターの先生2名計4名で懇切丁寧に指導され、会員の皆さんも和気あいあいと親睦、交流を深め、相互啓発され自己研鑽に励んでいます。



「友多互愛」

老春は「^{うたごえ}友多互愛」でHappyに

25 期 吉川 和男

私達「友多互愛」同好会はボランティアあるいは地域貢献活動の一環としまして、おおよそ4年前に立ち上げました。

主に区内の高齢者施設、サロン、コミセン等を訪問して入所者の皆様方と一緒に懐メロ・童謡歌・小学唱歌などを合唱し、あるいは素人マジシャンですがマジックを見て頂いたり、老化防止の頭の体操（負けジャンケン）、5歳若返り？の顔マッサージ、はたまた昔、見目麗しき乙女、今超熟女？の女性陣を主体に手作りの衣裳に身をくるんでフラダンスや花笠音頭などの出し物を披露させて頂き歌って笑って楽しんで頂いております。

私達「友多互愛」メンバーも、このボランティア活動を通して逆に元気ももらいボケ防止や励みにもなっていると思ひ活動しております。現在のメンバーはおおむね70歳±5歳位で毎回13名ほどが70回の施設訪問活動中です。是非、31期の皆様方には「友多互愛」へ入会され私達と一緒に地域貢献 and 老春を謳歌してHappyになりませんか。お待ちしております。



♪ささやかな 幸せを祈ってる♪

瑞穂鯨城会の回想録

3年後には瑞穂鯨城会誕生30年を迎えるこの時期に、「瑞穂鯨城会の回想録」として先輩諸氏に当時の思い出を原稿にまとめてもらいました。

22期の思い出

22期 会長 宝角 茂

平成22年 今思うと、後先考えずに目の前の事に取り組んだ一年だった。あの時だから出来たことで、あの時しか出来ないことであった。振り返るといくつかの場面が蘇る。

始めに他区鯨城会が市から助成金を受けていると知ったので、瑞穂区役所総務課に話を聞きに行った。後日書類申請手続きをして、名古屋市安心・安全・快適まちづくり活動補助金が下りた。使途はボランティア活動用ベスト50着、瑞穂公園の清掃活動に活用した。



次に瑞穂鯨城会創立20周年記念事業である。当年が創立20年目で記念事業をどうするか、と21期加藤利光会長から話があったのは5月の始め頃と記憶する。それから協議・検討した結果。発起人を20期今枝幸一会長・21期加藤利光会長にお願いし、宝角と3人で展開することになった。どのような事をするか、紆余曲折があったが、桜の木を瑞穂陸上競技場南マラソングート前に植樹することが決定した。12月1日に陸上競技場内の会議室で記念事業植樹式を行いました。 *参照:瑞穂鯨城便り59号、75号

新規な事は、鯨城学園が経費節減のため、図書室運営を各区鯨城会の運営ボランティア員で4月より実施するようになった。また“会員同士が交流する機会を”と女性たちの声を受けて、同好会「和やか鯨城」が誕生した。

千年に一度の大災害、東日本大震災が平成23年3月11日に発生した。大きな被害を受けた被災者を応援するため、緊急協議し瑞穂鯨城会として、義援金10万円を中日新聞社を通して寄付した。

区会行事は、2月の一泊旅行「伊豆の河津ざくら」が思い出に残る。この旅行は行事委員会が立案から運営まで手づくりで行い「バスガイド」の代わりに「行事委員」が務めて、愉快的なバス旅行であった。(余談、宴会で宿の仲居さんに踊らされて、翌朝支払いの時に行事会計に「こんなに飲んで！(銚子100本?)」とお叱りを受けた。)

たくさんの人に助けられて一年が終わった。大切な助言を頂いた加藤利光さん、支えてくれた同期の仲間、23期の協力、改めて感謝します。

しかし今となっては思い出す事も少なくなった。ただ忘れがたき友よ、ウルマンを語った友よ、過ぎ去って行く時と懐かしい日々のために、杯になみなみ注いで飲み交わそう。

瑞穂鯨城会の回想録

23期 会長 平岩 ^{やすしろ}保代

平成24年4月に開催されました「平成24年度瑞穂鯨城会総会」を終え、2年間瑞穂鯨城会の運営に携わり、各委員長を始め役員、会員の皆さまのご支援・ご協力のお陰をもちまして、責務を果たすことが出来たのがもう6年前のことになります。

平成23年という年は永遠に忘れることの出来ない東日本大震災・原発事故、このような大惨事にめげず被災地の皆さんの忍耐力とご努力に感動すると共に、「絆」の尊さを知らされた1年でした。その折には全会員の皆さまから募金活動にご協力いただいたことを覚えております。

また、名古屋市の事業仕分けで鯨城学園が廃止と判定され、請願書名簿の署名活動に会員の皆さまにご協力いただいたこともありました。

瑞穂鯨城会の各行事、ボランティア活動等については、多くの方々に参加していただき、会員の皆さまからも「行事に参加して良かった」・「ボランティア活動をして喜んでいただけた」との声をいただくことが出来、特にボランティア活動については、名古屋市から鯨城会本部を通しての依頼・区社会福祉協議会からの依頼・保健所からの依頼事項も増え、地域活動への貢献活動も非常に活発になった年でもありました。

メインイベントである「趣味の作品展」は、瑞穂鯨城会では16回目でしたが、「第1回鯨城会共同作品展」として、中・昭和・熱田区の会との共同で開催され、将来は市内全区に展開する計画がありました。私は16区全ての作品展を見学に行き、地域密着の大切さを痛切に感じ、共同開催の難しさを鯨城会本部に提言したことを覚えております。

前年度役員及び次年度役員との連携が大切だと感じ、積極的に連携を深め前年役員の方々のご協力、また次年度役員（24期生20名中19名入会）の方々の積極的な参画、参加には驚きと共に心から感謝しております。

「瑞穂鯨城会会則」第4条に、本会は会員相互の親睦と鯨城学園で学び得た知識と経験を活かし地域社会福祉の増進に寄与することを目的とするとありますが、出来ることから、出来る人が、出来る時に今後も継続していくことが必要だと思います。

以 上

＜仲間とのふれあいは人生を豊かにする＞

24期 会長 鈴木 省吾

私は名古屋生まれではありません。又会社勤め時代は東京、大阪が長かった為、名古屋の友人は多くありません。ほとんど会社関係だけです。

高年大学鯨城学園及び瑞穂鯨城会に入ったのも、終のすみかとなった名古屋での友人づくりが大きな理由の一つです。

この度、会長時代の回想録についての原稿依頼がありました。24期会長の時、各種行事、懇親会、ボランティア等で、楽しいこと苦労したことたくさん有りましたが、歴代の会長さんの様に当時のことを細かく覚えていません。脳の経年劣化です。ご容赦下さい。

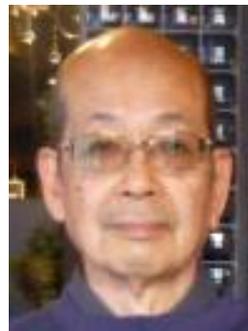
従って当時の思い出を取り上げて披露するのは難しいのです。今となっては、楽しいことは楽しく、そうでないものもそれなりに面白かったという懐かしさだけが残っています。

ただ言えるのは、会長の時はいの会の運営と自分の役割には相当気を使いました。

海舟余話にあるように「事いまだ成らず、小心^{よくよく}翼翼々。事まさに成らんとする大胆不敵。事すでに成る油断大敵」です。

まずは先輩諸氏の智恵と経験を拝借しました。同期の協力も大きかったです。積極的に多くの人とも会話し、人脈づくりに努めました。お蔭様で名古屋の仲間がたくさん出来ました。その仲間とのふれあいにより、私の後半の人生がより豊かになったと思います。瑞穂鯨城会に入って本当に良かったと感じるのは、今も続くその仲間の人達とのふれあいの時です。

あと残りの人生、少なくなりましたが、老いることを楽しんで生きることにします。



会長の思い出

25期 会長 長谷川 博

私は、平成 25 年 4 月に瑞穂鯨城会の会長を勤めさせて頂きました。

前年、入会するとき、次期会長をやりたいと申し上げました。それは、当時、本部で検討されていた会の NPO 化に反対したいからです。会長就任の挨拶でその旨を話しました。

幸い、私は各委員長に恵まれ、本部での活動に集中することができました。

早速、法人化分科会に入りましたが、意見が合わず退会しました。

何よりも嬉しかったことは、役員や OB の方々に賛意をいただき支援くださったことです。

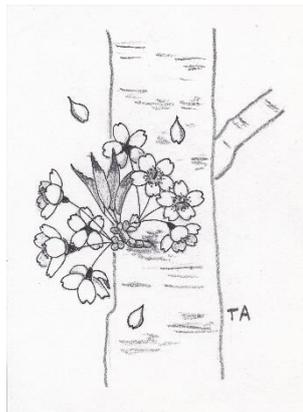
本部では、次第に各区の会長も反対者が増え、推されて本部の会長職の選挙を戦い、11 対 13 の 2 票差で敗れましたが、遂に NPO（法人化）は、阻止することができました。

ことに、歴代会長のご支援には頭が下がる思いでした。

そんな訳で、瑞穂鯨城会の活動は各委員長が勤めてくださり、感謝しております。

思えば、多くの人々と交流し、感動をいただき、会長をやって良かったと述懐しております。今でも、25 期のみなさんと食事会などを通じて旧交をあたためております。

おわり



春に想う

今冬はぎびしい寒さに見舞われた。この名古屋の地でそう感ただけに日本海側の各地は言い表せない厳しさだったろう。心からお見舞い申し上げたい。しかしいつまでも続くものではない。朝日は少しずつ着実に北へと日の出の位置を変え、間違いなく温かくなる。春が来る。



多くの人々が新しい境遇での第一歩を踏み出す春。学校や職場、友達や先輩・後輩、上司や部下さまざまな出会いが生まれる。出会いは常に新鮮。でも必ずしも自分の期待や自分の思惑通りには展開しない。予期せぬシーンに戸惑い思わぬ出会いに心が萎える。その元気を失った心に栄養をと5年前「おとな塾」なるものに入った。仲間誘われて…。

私を除いて20歳代から50歳代までの現役の社会人や主婦・教員などが参加。大人としての基礎知識を学ぼうというもの。といっても実は中学校の社会から学びなおしている。例えば、47都道府県名と都道府県庁所在地名を漢字で正確に書く。衆参両議院の議員定数や立候補できる年齢はいくつかを確かめる。敬語の使い方や手紙の書き方を書いて覚える。時事問題を読む。自分を見つめなおしその延長線上に将来の夢を描き、そして今何を為せば夢が実現できるかを考える等々メニューは多彩である。月1回3時間余りの受講であるが、この歳まで漫然と目の前のやっつけ仕事だけを追い求めてきた自分が悲しい、情けない。何も知らない自分が恥ずかしい。

今思えば、新しい環境に飛び込み新たな学習や出会いが生まれ心の容積が増えた。さらに人の輪が大きくふくらみいろいろな刺激が得られ、生き方や考え方が変わった。確実に変わった。

桜花がこの街にもやってくるたびにこのことを思い出す。考える。

木曾路は欧米人ばかり

29期 大脇 肇

10月に南木曾駅から、妻籠を通り馬籠までハイキングをした、すれ違う人は欧米人ばかり、カップル、若者のグループ、年寄りの団体、子供を連れた家族連れ、一人旅など色々で、中には日本語で挨拶する人達もいる。そして、いろんな年代の人がハイキングを楽しんでいる。馬籠峠の登り下りのかなりの距離を軽装で歩いていく。こんな木曾路のひなびた所にハイキングに来る彼等の好奇心の旺盛さを感じるとともに、彼らのバイタリティーを感じる。

彼らのハイキングの行動を見ていると、案内人がいるわけではないので、自ら情報を集め、計画し実行している。日本人の型にはまった管理社会に馴れたひ弱さを感じる。グローバル化が叫ばれ続けられるなか、日本人は欧米人の価値観を基にしたグローバル世界の中で勝ち抜いて行けるのだろうか。



32期生との地域ミーティングが開かれました

11月29日（水）高年大学1年生（32期生）との地域ミーティングが開かれました。瑞穂区在住の生徒33名中22名が出席で、今回が二度目の顔合わせとなりました。

会長挨拶、役員の自己紹介に続き、出席者の自己紹介がありました。たまたま一番に自己紹介をされた方が「瑞穂鯨城会趣味の作品展」に出品をされた方でその話をされましたが、それが呼び水となり他の数名からも作品展の話題が上りました。瑞穂区の「趣味の作品展」への関心は相当高いと感じられました。

次に、パワーポイントにより瑞穂鯨城会の概要を説明した後、4班に分かれてグループワークを実施しました。提示した「鯨城学園入学の動機と現状・卒業後の地域での活動」に添ったテーマでのフリートーキングが実施されました。各班熱心に話し合った後、それぞれの班の代表からまとめの発表がありました。

前回の地域ミーティングから半年も過ぎており、32期生は鯨城学園生活にも大分慣れてきた様に感じられました。

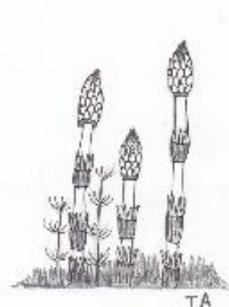
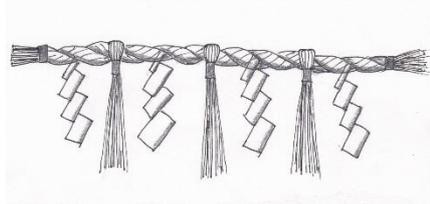


自由投稿

しめ縄作り初体験

30期 田島 耐子

12月9日、松村様のご指導のもと、しめ縄作りを初体験。縄をなうと言う、今まで時代劇でしか見たことのない作業に初挑戦。やはり思った通り、全然なえません。先生のおっしゃった様に、手に水を付け、わらに水を掛け、手の平で擦ってみますが、私のわらは言うことを聞きません。先生に誉められる程器用に縄を編んでいられる方も居て、私はあせるばかり。最後は諦めて、女性にめっぽう優しい先生にお願いして、縄を作ってください、仕上げを頑張りました。家に帰り、私の作品を夫に自慢したのは言うまでもありません。楽しいこんな会を催して下さった行事委員の皆様、ありがとうございました。



自由投稿

人生と趣味等について

30期 近藤 琶留子

1年の始まりはあちこちの神社の初詣でからが、長年の恒例である。信仰、功德、占い、仕事は一對の様なもの、趣味であり、内面でもある。御嶽山も五回登った。嫁ぎ先も途中から後を継ぎ、六人の先祖様を50回忌を済ます事が出来た。50回忌を上げると八百萬の神になると聞いています。瑞穂鯨城会も入会させて頂き学校のスタッフとして何とか務める事が出来た。これも先輩方の暖かいお手本と理解のお蔭だと思ふ。私は冬眠生活も10年以上、学園に入学させて頂いてから少しずつ目が覚めて来たよう、社交も真面にしていなかった。余生にまだやり残した事を形にする事が大仕事。仕事は内職感覚で営んでいたが、子供達迄巻込んだ事は私の責任と感じて子供達をサポートしようと思ふ。スローテンポから速度を上げようと思っている。皆様に御理解頂けたら悔いの無い自分らしい人生と思いたい。

平成29年度 瑞穂鯨城会委員会・役員会議事録（3）

第3回役員会：平成29年8月15日（火）

（1）総務委員会

「瑞穂鯨城会 30 周年記念事業について、協力員の皆さんから意見を頂いた」

- ・将来記念になる様に、記念になるものを寄贈したい。
- ・20 周年は一口 500 円の寄付をつのり、実行委員を決めて植樹・式典をしたい。
- ・会費の繰越金を積み立て資金で寄付・記念品・観劇会（御園座）を企画したい。
- ・歴代会長会も始まったので、役員を加えて実行委員会で検討。
- ・鯨城会もその都度改革をして 30 年が経とうとしている。過去を学び明日につながるものにしたい。出席者負担にて記念総会とする。記念事業として何かを考えてほしい。追加資金徴収には反対する。
- ・記念年度の現役会員に負担のかからないようにしたい。
- ・中川区が昨年 25 周年でした。作品展を併せて開催、コーラス隊を編成して上演（その後コーラス部として活動）、記念品として 500 円の Q U O カード。大変立派だったと記憶。
- ・その後の瑞穂便りでも 20 周年記念樹を取り上げた。
- ・先輩もメンバーに入れて、今年度中に準備委員会、来年度には実行委員会を立ち上げて、検討してほしい。
- ・開催ありきと感じた。準備委員会を立ち上げて。
- ・記念樹とか、自分たちの足跡をそんなに残したいのか？。

（結論）開催を前提として、メンバーを決めて準備委員会を立ち上げる事とする。

（2）広報委員会

- ・瑞穂鯨城会便り 79 号は 11 月発刊予定。

（3）行事委員会

- ・10/11（水）～10/15（日）第 22 回趣味の作品展開催予定。
- ・11/6（月）・7（火）一泊旅行は淡路島と神戸です。

（4）ボランティア委員会

- ・7 月の活動報告。
- ・わくわく瑞穂まつりに参加する。「お楽しみ券」をお渡しする。
- ・10/7（土）鶴舞公園クリーンキャンペーンに 20 名で参加する。

（5）鯨城会

- ・鯨城会本部の「鯨城 16 区フェスティバル」は、12/13（水）10：00～16：00、東スポーツセンター（中村 S P から変更）にて開催決定。体育祭が主で、準備体操・竜の玉送り・玉入れ・フォークダンス等が検討されている。各区会員数の 2 割程度の参加を想定。瑞穂は 50 名程度なので協力員の皆さんをはじめ、先輩方の参加をお願いしたい。

第4回役員会：平成29年10月17日（火）

（1）総務委員会

- ・11/29（水）第2回（32期、1年生向け）地域ミーティングを学園にて開催予定。学園生活をとおして、卒業後の地域活動にどのようにつなげていくかについて、グループワークをメインに行う。

（2）広報委員会

- ・瑞穂鯨城会便り79号は11月発刊予定で、内容は作品展がメイン。

（3）行事委員会

- ・10/11（水）～10/15（日）第22回趣味の作品展開催。来場者は943名で盛況のうち無事終了。皆様のご協力に感謝申し上げます。
- ・11/6（月）・7（火）一泊旅行は淡路島と神戸。39名確定。
- ・12/9（土）しめ縄作り、在宅センターにて。
- ・来年1/12（金）新春懇親会（名駅南、マリエカリヨン名古屋）、2月名古屋いいところ巡り（場所・日時未定）。
- ・来年4/10（火）総会・懇親会（上前津・ローズコートホテル）。

（4）ボランティア委員会

- ・9月のボランティア活動報告、29年度上半期ボランティア活動実施報告。

（5）鯨城会

- ・鯨城会本部の「鯨城16フェスティバル」は、12/13（水）9:00～16:00、東スポーツセンターにて開催予定。各区会員数の2割程度の参加を想定。瑞穂は50程度なので皆さんの参加をお願いしたい。
- ・11/27（月）第36回公開講演会（動物園をもっと楽しもう!!）。

第5回役員会議事録：平成29年12月19日（火）

（1）総務委員会

- ・11/29（水）29年度第2回地域ミーティング（1年生対象）開催、学生／33名在籍の内22名出席（出席率67%）。
- ・1/26（金）鯨城会・区鯨城会の説明会（2年生対象）が開催される。
- ・鯨城学園平成30年度入学案内を一斉配布する。音楽学科が新設された。
- ・来年度新役員が内定した。

会長：内山郁夫、総務：北川健一、広報：小川健二、行事：鈴木基夫、
ボランティア：小塩紀夫、鯨城会：近藤琶留子

（2）広報委員会

- ・瑞穂鯨城会便り80号（3月発刊、総会時に配付）の原稿募集。

（3）行事委員会

- ・11/6（月）7（火）一泊旅行42名参加で開催（淡路島と神戸）。
- ・12/9（土）しめ縄作り22名参加で開催。
- ・1/12（金）新年会を開催予定。現在55参加申請あり。
- ・2/2（金）名古屋いいところ巡り（トヨタ産業技術記念館）開催予定。

(4) ボランティア委員会

- ・11月の活動報告。図書館ボランティア募集の案内があった。
- ・3/11(日)名古屋ウィメンズマラソンボランティアの募集は締切り。

(5) 鯉城会

- ・鯉城16区フェスティバル開催。

反省と課題：① 次回開催かどうかは来年度執行部で検討。開催するとすればもう少し寒くない時期がよい。

② 開場が9時で競技開始が9時半であり、もう少し開始時刻を遅くしてほしい。

- ・鯉城ニュース第33号発刊、一斉配付する。

第4回合同委員会議事録：平成30年1月16日(火)

(1) 総務委員会

- ・1/26(金)開催予定の鯉城会・区鯉城会(2年生対象)説明会資料の検討。
- ・31期生受入れスケジュールについて確認した。
- ・総会準備に向けてのスケジュールを確認した。

(2) 広報委員会

- ・瑞穂鯉城会便り80号を3月に発刊し、総会にて配付予定。

(3) 行事委員会

- ・1/12(金)新年会開催、マリエカリヨン名古屋にて67名参加。
- ・2/2(金)名古屋いいところ巡り35名にて開催予定。

(4) ボランティア委員会

- ・12月ボランティア活動報告。
- ・3/5(月)心の絆創膏キャンペーンを金山総合駅にて実施する。
- ・3/11(日)名古屋ウィメンズマラソン開催予定。

第6回役員会議事録：平成30年2月20日(火)

(1) 総務委員会

- ・1月26日(金)鯉城会・区鯉城会の説明会(2年生対象)が開催された。瑞穂区在籍者29名のうち14名が出席、例年に比べて特に少ないのが気になった。
- ・会員状況については、昨年総会時の会員数は240名、その後7名退会され233名で6月に名簿を発行。その後1名退会、1名再加入、31期生が7名加入予定(最終ではない)なので、昨年の総会時と同じ240名です。31期生の加入者の激減が顕在化した。
- ・4月10日(火)30年度総会・懇親会を開催予定。
- ・瑞穂鯉城会30周年記念行事準備委員会について説明。
- ・30年度事業計画(案)について説明。
- ・瑞穂鯉城会アンケートについてお願い。
- ・本年度の会計締切は3月9日(金)とする。早めの手続きをお願いする。

(2) 広報委員会

- ・瑞穂鯨城会便り 80 号を 3 月 27 日付けで発行予定。総会時に配付予定。

(3) 行事委員会

- ・1 月 12 日（金）新年会を名古屋マリエカリヨンにて開催、参加者 67 名。
- ・2 月 2 日（金）名古屋いいところ巡りをトヨタ産業技術記念館他で開催、参加者 35 名。

(4) ボランティア委員会

- ・1 月の活動報告.

(5) 鯨城会

- ・3 月 8 日（木）10 時から、鯨城OB文化祭を鯨城ホールにて開催する。

(6) その他

「31 期生の加入が現在 7 名ということに対して、以下の意見が交わされた」

- ・学園も定員不足で鯨城学園本来の目的にあった運営がなされているのか疑問である。それが鯨城会入会の低さにもつながっているのではないか。
- ・学園側も定員を確保するのが先で、学生への負担（ボラなど）を軽減する等を考慮しているかもしれない。つまり本来の主旨とかけ離れた学生が入学している。結果美術・音楽クラスは抽選になっている。
- ・本部鯨城会・学園に任せきりでなく、区としてのアクションがもっと必要。
- ・卒業時にクラス・クラブで同好会が結成され活動しているが、そちらの方が鯨城会活動より楽しいという意見もある
- ・鯨城会に入会すると、役員をやらされる、ボランティアをやらされる等、噂にもなっている。地域ミーティングではよく説明したが、功を奏していない。
- ・学園・鯨城会本部・区鯨城会一体となった打合せが是非必要。
- ・地域においては途中入会の人にもさらに門戸を広げる必要がある。



「瑞穂鯨城会」の歩み

平成2年～22年 加藤 利光(21期)作成

平成23年～25年 齋藤 淳一(25期)追記

平成26年～27年 加島 照子(27期)追記

I. 年表

年度	会長名	会員数	主な行事 その他	
H 2	平子 正保	27	平成2年5月9日発足 「鯨城学園みずほ会」 H8年3月みずほ会便り6号から	
H 3	平子 正保		17年度会長 高木 正雄氏の資料より会長職のみ記載する	
H 4	平子 正保			
H 5	鬼頭 銀男			
H 6	服部 郁夫(期中辞任) 佐藤 謙三			
H 7	鈴木 清次	68	H.7.6.25. 瑞穂通第四街路樹特定愛護会設立 大須演芸場観劇会・日帰り旅行	
H 8	鈴木 清次	72	* 第1回趣味の作品展(10/24～25) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者34名 作品57点	5/17 大須演芸場観劇会 9/25～26 一泊旅行 (ビラ・マリーン南知多)
H 9	上田 雄作	79	* 第2回趣味の作品展(10/27～28) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者24名 作品29点	5/16 「海上の森」研修見学 7/16～17 一泊旅行 (かんぼの宿恵那)
H 10	二村 平一	97	* 第3回趣味の作品展(10/27～28) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者18名 作品46点	6/24 大須演芸場観劇会 9/20 ヒマラヤ美術館 11/7 中電川越火力発電所見学
H 11	亀嶋 喬	100	H.11.8.15. 豊岡通南第二街路樹特定愛護会設立 * 第4回趣味の作品展(10/27～28) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者35名 作品65点	
H 12	三邨 昭造	102	* 第5回趣味の作品展(10/26～27) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者34名 作品66点	4/11 桶狭間古戦場・高德院探訪 6/20 大須演芸場観劇会 9/26 知立神社の歴史探訪 10/12～13 一泊旅行 三重県鳥羽 11/21 「松平郷」バスの旅
H 13	鬼頭 敏雄	111	* 第6回趣味の作品展(10/18～19) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者36名 作品66点	5/30 大須演芸場観劇会 7/13 中日新聞社見学 12/11 大同特殊鋼(株) 知多工場見学

H 14	渡邊 一彦	115	*第7回趣味の作品展(10/18~19) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者 35名 作品 65点	6/21 大須演芸場観劇会 7/19 ASAHI ビール守山工場見学 11/21 裁判所 見学 2/4 新年懇親会 美浜町野間
H 15	中原 擴	126	平成 15 年 4 月 10 日 区会解散→鯨城会設立	
			H.15.5.1. 弥富通三丁目北街路樹特定愛護会設立	
			*第8回趣味の作品展(10/21~22) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者 40名 作品 86点	5/20 大須演芸場観劇会 9/10 キリンビール工場見学 11/17 赤津雲興寺・岩屋堂 紅葉狩り
H 16	木村 俊男	134	*第9回趣味の作品展(10/26~27) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者 31名 作品 52点	5/27 大須演芸場観劇会 7/9 中部国際空港・東邦ガス見学 9/15 日本銀行見学・食事会 11/25 くすり博物館・淡水魚水族館 3/9 守山駐屯地・アサヒビール見学
H 17	高木 正雄	138	「鯨城学園みずほ会」を「瑞穂鯨城会」と名称変更	
			H.17.9.27. 豊岡通北第二街路樹特定愛護会設立	
			*第10回趣味の作品展(8/30~31) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者 34名 作品 59点	5/10 名古屋市議会と 中部電力名城変電所見学 11/6~7 一泊旅行 湖東三山と芦原温泉
H 18	水谷 弘	142	*第11回趣味の作品展(8/30~31) 瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」にて 出展者 39名 作品 51点	5/10 法廷傍聴(地方裁判所) 11/28~29 一泊旅行 富士山を望む湖畔リゾートの旅 3/15 近江八幡の町並み
H 19	鳥居 久人	155	H.19.2.5. 瑞穂通第五 H19.3.7. 瑞穂通第六 H.19.6.6. 郡道(瑞穂) H19.6.1 山下通第一 街路樹愛護会設立	
			*第12回趣味の作品展(8/30~9/2) 名古屋市博物館 3F ギャラリー 出展者 46名 作品 113点	11/27~28 一泊旅行 白骨温泉 3/18 仏像彫刻美術館(京都)
H 20	今枝 幸一	179	*第13回趣味の作品展(10/22~29) 名古屋市博物館3F ギャラリー 出展者 54名 作品 110点	5/23 名古屋地方気象台見学 7/29 名古屋港見学 11/27~28 一泊旅行 和倉温泉 3/10 佐川美術館と湖南三山見学
H 21	加藤 利光	190	平成 21 年 4 月 1 日 会則改定 委員会制度を設ける(12条)	
			*第14回趣味の作品展(9/1~6) 名古屋市博物館 3F ギャラリー 出展者 61名 作品 110点	5/14 御園座舞台裏見学とランチ会 10/7 御園座観劇会 11/9~10 一泊旅行長野大町温泉 3/9 静岡方面バス日帰り旅行

H22	宝角 茂 	201	平成 22.12.1. 瑞穂鯨城会 20 周年記念植樹 (瑞穂公園)	
			* 第 15 回趣味の作品展 (8/31~9/5) 名古屋市博物館 3F ギャラリー 出展者 85 名、作品 124 点	5/28 鈴蘭南座観劇会 7/22 犬山 昼鶴飼 10/28 内藤薬博物館・各務原 航空博物館キリンビ ール工場見学 2/21~2 一泊、伊豆河津桜
H23	平岩 保代	197	鯨城会入会金 1,000 円 年会費 300 円に改訂	5/26 天然温泉と大衆演劇 8/26 郡上八幡と城下町 (50 名) 10/15 第 1 回鯨城会 クリーンキャンペーン実施 12/10 名古屋市科学館見学 2/27~28 一泊、姫路城山陽探訪
			* 第 16 回趣味の作品展 (11/15~20) 中・昭和・熱田との 4 区合同開催 出展者数 65 名、作品 111 点	
H24	鈴木 省吾	208	* 会員数が初めて 200 名を超えた。 * 第 17 回趣味の作品展 (11/6~11) 名古屋市博物館 3F 出展者数 63 名、作品 104 点	5/23 名古屋いいところ巡り 7/14 ALL 鯨城堀川清掃 7/27 白川郷日帰り 10/6 鶴舞公園クリーンキャンペ ーン 11/28~29 一泊、山梨県
H25	長谷川 博	218	★26 年度以降学園存続決定 ★名古屋市交通局長より、新瑞橋 バスターミナル清掃活動に感謝状 授与 (1/27) される。 * 第 18 回趣味の作品展(10/24~11/4) 名古屋市博物館 3F 出展者 52 名 作品 78 点 * 新瑞橋 BT の清掃ボラを当会の 正式活動行事に決定。	カラオケ同好会 発足 9/18 クリ拾い 11/25~26 一泊、北陸路 1/15 新年懇親会 (60 名) 1/17 27 期生向け区会活動 説明会実施
H26	久保 洋之	226	★名古屋市交通局長より、新瑞橋 バスターミナル清掃活動に感謝状 授与 (1/29) される。 * 第 19 回趣味の作品展(10/15~19) 名古屋市博物館 3F 出展者 69 名 作品 117 点	瑞穂パソコン会発足 5/14 科学館プラネタリウム 6/26 第 1 回講演会 7/17 上高地日帰り 10/4 鯨城鶴舞公園クリーンキャンペ ーン 11/10 第 2 回講演会 12/5 第 3 回講演会 12/8~9 一泊、富岡製糸場、軽井沢 1/1628 期生区会説明、新年懇親会 3/4 第 4 回講演会
H27	酒井 清夫	225	★名古屋市交通局長より、新瑞橋 バスターミナル清掃活動に感謝状 授与 (1/28) される。 * 第 20 回趣味の作品展(10/20~25) 名古屋市博物館 3F 出展者 72 名 作品 116 点	5/14 熱田神宮の森散策 9/7 第 1 回講演会 10/3 鶴舞公園クリーンキャンペ ーン 11/7 鯨城堀川クリーンキャンペ ーン 11/9~10 一泊、能登の里山里海 1/14 新年懇親会 (62 名) 1/17 29 期生区会説明会 2/8 大須演芸場

H28	田中 重英	228	<p>★名古屋市交通局長より、新瑞橋バスターミナル清掃活動に感謝状授与（1/26）される。</p> <p>*第21回趣味の作品展(10/12～16)</p> <p>名古屋市博物館 3F 出展者 70名 作品 98点</p>	<p>5/18 名古屋いいところ巡り「東山動物園散策」</p> <p>7/6 京都伏見バス旅行</p> <p>8/22 第1回講演会</p> <p>10/8 鯉城鶴舞公園クリーンキャンペーン</p> <p>11/5 鯉城堀川クリーンキャンペーン</p> <p>11/7・8 一泊「戸倉上山田温泉」</p> <p>1/13 新春懇親会（69名）</p> <p>1/27 30期生区会説明会</p>
H29	白木 隆	233	<p>★名古屋市交通局長より、新瑞橋バスターミナル清掃活動に感謝状授与（1/26）される。</p> <p>*第22回趣味の作品展(10/11～15)</p> <p>名古屋市博物館 3F 出展者 75名 作品 104点</p>	<p>5/8 名古屋いいところ巡り「大須演芸場」</p> <p>7/6 第1回講演会</p> <p>11/4 鯉城堀川クリーンキャンペーン</p> <p>11/6・7 一泊「淡路島・洲本温泉と神戸・異人館、南京町散策の旅」</p> <p>1/12 新年懇親会（67名）</p> <p>1/26 31期生区会説明会</p>

“新瑞橋バスターミナルボランティア”表彰

29期 ボランティア委員長 磯部 容子

平成30年1月26日名古屋市公館にて市交通局から感謝状をいただきました。

これは地下鉄駅やバスターミナル・停留場での案内誘導や清掃・生け花の飾りつけといったボランティア活動をしている8個人と10団体に贈られたものです。高校生が学校ぐるみで清掃していたり、我々のような年配者が金山総合駅の案内をしているスライド写真を見て、多くの方が活動されていると思いました。前ボランティア委員長Sさんが所属している華道の会（新瑞橋駅構内で花をいけている）も毎年表彰されているのを知り誇らしく思いました。

29年度は第1・第3日曜日の朝9時にしていましたが、4月からは第1日曜は朝7時から、第3日曜日は朝9時から始めます。

お近くの方、関心をお持ちの方、一緒に活動してみませんか。



原稿募集について

次回の「瑞穂鯨城会便り」(6月発刊予定)への投稿原稿を募集します。皆様からの応募をお待ちしています。

【応募内容】

- ・ 瑞穂鯨城会と同好会の行事・ボランティア等の参加感想文(原稿は700字以内、あるいは350字以内で写真添付希望)。
- ・ 自由投稿(身近な話題、日頃思っている事などを200字程度の短文で)
- ・ 意見・提言など(原稿は700字以内、あるいは350字以内)
- ・ 短歌・俳句・川柳(お一人 各5首まで)

【提出先】

小川健二(広報) 〒467-0055 瑞穂区中根町3-28-1
電話・FAX: 052-835-1847

表紙の写真

平成30年1月12日(金) マリエカリヨン名古屋にて開催の新年懇親会での集合写真です。(詳しくは6頁「瑞穂鯨城会新年懇親会に参加して」参照)

編集後記

今回の「瑞穂鯨城会便り」が今年度最後の発行です。長いようで短かった一年間、会員の皆さんの支えでここまでやってこられました。広報一同深く感謝申し上げます。

昨年度から始めました「ペンリレー」は、順調に連載が続いております。

三回続きました「瑞穂鯨城会の回想録」は、今回で一応完結とさせていただきます。原稿を頂きました歴代の会長さん、大変ありがとうございました。

また、原稿依頼に快く投稿して頂きました皆様、ありがとうございました。

今後も皆様に読まれる広報誌の作成を目指して、なお一層の努力をさせて頂きたいと思っておりますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

発行者 瑞穂鯨城会・名古屋市高年大学鯨城学園
発行責任者 白木 隆
編集責任者 小川 正行
編集委員 大脇 肇・北岡百合子・内藤純子(29期)
田島耐子・杉浦鈴江・山本恵子(30期)
(イラストは、田島耐子さんの作品です)

平成30年4月～平成30年8月

行事予定表

瑞穂鯨城会

		実施予定日					時間	場所
		4月	5月	6月	7月	8月		
会議	合同委員会		15日(火)		17日(火)		9:30～	在宅SC 2F
	役員会	17日(火)		19日(火)		21日(火)	9:30～	在宅SC 1F
	運営委員会	6日(金)	11日(金)	8日(金)	13日(金)	10日(金)	9:30～	在宅SC 2F
広報	鯨城便り	瑞穂鯨城会のホームページは毎月更新しています。 81号(6月)						
行事	各イベント	総会・懇親会 /ロースコートホテル/10日(火)	防災体験と 話/港防災 センター/17 日(木)	社会見学 (バス)/浜松 楽器博物 館・うなぎパ イファクトリー・エ アパーク/14日 (木)	名古屋いい ところ巡り/名 古屋港水族 館/10日(火)		その都度	その都度
ボランティア	瑞穂公園清掃	11(水)	9(水)	13(水)	11(水)	8(水)	8:00～9:00	運動場正面
	在宅SC日直	毎週日曜日(午前～1名、午後～1名)					9:00～17:00	在宅SC
	総合リハビリC	毎週金曜日 2名1組(午前9:30～10:00・10:00～10:30)2回					9:30～10:30	総合リハビリC
	クリーン作戦		8(火)	8(金)	6(金)	8(水)	10:00～20分	新瑞橋パスター ミナル
	パスターミナル清掃	毎月 第一・第三 日曜日					9:00～9:30	
その他			全市春のク リーンキャン ペーン2日 (土)		瑞穂区民ま つり4日(土)		その都度	その都度
同好会	ランチ会	5日(木)	3日(木)	7日(木)	5日(木)	2日(木)	11:30～	嘉文栄本店
	ウォーキング	奥殿陣屋 (岡崎)	犬山寂光院	かざはやの 里	専修寺 (津、高田本 山)	休み	原則 第3木曜	その都度
	書道	6日・27日(金)	**毎月 2回の金曜日(不特定)**				13:30～	在宅SC
	健康体操	**月曜日 毎月3～4回**					10:00～11:30	スタジオあい
	囲碁	** 毎週金曜日 **					9:30～	福社会館
	麻雀	24日(火)	22(火)	26(火)	24(火)	28(火)	10:30～	東風荘
	グランドG	*毎週 火曜日&水曜日*(但し、小中学校の夏休み期間はお休み)*					9月迄 8時 ～(10月以 降 9時 ～)約2日	田辺陸上競 技場
	カラオケ	3日(火)	1日(火)	5日(火)	3日(火)	7日(火)	13:00～	JOYJOY新瑞橋店
	和やか鯨城	花見の会 美濃竹鼻ふ じまつり 25日(水)	名古屋競馬 場見学 23日(水)	中央卸売市 場見学 27日(水)	第4回ボウリ ング大会 25日(水)	休み	その都度	その都度
	友多互愛	有	有	有	有	有	その都度	その都度
瑞穂PC会	**毎月 第2土曜13:30～ 第3金曜13:30～**						在宅SC	
街路樹愛護会	**10団体 詳細は会報78号を参照してください**					7:00～	団体毎	
鯨城会	行事等		地域ミーテ ィング(33期 生)	地域ミーテ ィング(32期 生)			その都度	その都度